



大淀中だより

学校教育目標「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校

学校だより

令和7年(2025)6月27日

校長 塩見 登

One Peace ～ 出会えたことに にふえーで一びる

4月18日(金)から4月20日(日)にかけて3年生が沖縄への修学旅行を実施しました。進級して2週間での修学旅行ということで多少の不安や心配もありました。しかし、その心配は前日指導の生徒主体で運営する姿を見て消え去りました。2年生の2学期から少しずつ準備を始め、時間をかけて学年全体で平和学習に取り組んでいる姿がありました。その経験が、ガマ入壕体験や平和記念公園での平和セレモニーへと見事につながりました。宿泊先のレクでは、学年全体で踊っている姿に3年生の一体感を感じることが出来ました。そして、3年生のみなさんに感じてもらいたかった場面が、ビーチレクでの砂浜の光景です。ビーチバレーをしている人、ランニングをしている人、ゆっくりと浜辺で時間を過ごしている人、その大半が海を渡ってアメリカから来ている方々です。“One peace ～出会えたことに にふえーで一びる”3日間のあらゆる場面で3年生が自分たちで考えたスローガンに出会えた素敵な修学旅行でした。

3年生のみなさん、素敵な修学旅行をありがとう！



チャレンジ(職場)体験 2年生

6月3日(火)～6日(金)の4日間の日程で、2年生がチャレンジ体験を行いました。この体験に至るまでに体験の事業所選び、事前訪問の電話予約、事前訪問などの準備を経て本番を迎えました。2年生にとってこの4日間はどうかたでしょう？仕事とは？働くとは？自分の好きなことは？学校では経験出来ない貴重な経験をしたと思います。そこで感じたことを大切にしたいと思います。大淀中学校では、今年度から総合的な学習の時間に3年生を中心に“自分の好きをとことん探究する”取り組みをスタートさせています。2学期からは、3年生のそれぞれが探究するゼミ生として1年生と2年生にも活躍してもらいます。来年度は、2年生が自分の好きを探究する予定です。今回のチャレンジ体験が探究活動につながる人もいるかも知れませんね。チャレンジ体験で学んだことは、次のトークイン大淀で発表される予定です。2年生のみなさん、楽しみにしています。



人権学習(性の多様性) 1年生

6月16日(月)1年生最初の人権学習です。毎年、性の多様性(LGBTQ)について学習しています。トランスジェンダーである講師の先生に来ていただきご自身の実体験をもとに話をさせていただきました。中学校や高校で自分を隠して生きてきたこと、友達や親へのカミングアウト、戸籍の変更、そして海外での手術のことなどの経験を通して、多様性に対する理解の大切さや周りに頼ることの重要性についてお話しされました。生徒のみなさんだけでなく我々教職員にとっても大変勉強になる講演でした。最後に生徒のみなさんへ残されたメッセージを載せておきます。

“自分に自信が持てるように努力し続けることを大切にしてください”

春季大会（水泳部）

水泳部の春季大会は、毎年6月に50mプールがある加茂川中学校で行われます。本校では、1年生1名、2年生1名、3年生3名がエントリーしています。専門種目ではなく初めて挑戦する種目の選手もいるようです。また、新しいメンバーが加わり、昨年まではエントリーできなかった女子リレー種目に参加することが出来ました。水泳部にとっては、この後の夏季大会、府大会が近畿大会や全国大会につながるの標準記録タイムを突破するために日々努力しています。以下大会結果になります。



- 女子800m 自由形 N・Tさん(3-2) 2位 ●女子200m バタフライ K・Kさん(3-5) 5位 ●男子50m 自由形 I・Yさん(2-3)
- 女子400m 個人メドレー H・Hさん(3-2) 1位 ●女子50m 自由形 I・Nさん(1-2)
- 女子4×100m メドレーリレー I・Nさん(1-2) H・Hさん(3-2) K・Kさん(3-5) N・Tさん(3-2) 5位 女子総合6位 おめでとうございます！

夏季大会(陸上部)

定期テスト後の週末という厳しい条件の中、6月21日(土)22日(日)に陸上部の夏季大会がたけびしスタジアムにて行われました。3年生にとっては、夏季大会が公式戦としては最後の大会になります。テスト前やテスト最終日なども他の生徒が下校する中も、短時間の練習をしていました。公式戦で自己新記録を更新した選手もいたり、水泳部と同様に新しいメンバー加入によって男女ともリレー種目に新たに参加することも出来ました。最後の公式戦に参加したメンバーを紹介します。以下大会結果になります。



- 走幅跳 H・Sさん(3-3) (自己ベスト更新) ●100m 女子 T・Sさん(3-3) ●200m 女子 T・Kさん(3-5)
- 1500m 女子 I・Yさん(3-3) ●砲丸投 Y・Yさん(3-5) (決勝進出7位) ●100m 男子 O・Mさん(2-3)
- 100m 男子 S・Mさん(2-3) ●100m 男子 T・Rさん(1-3) ●100m 男子 Y・Yさん(1-3)
- 200m 女子 W・Sさん(2-5) ●800m 女子 K・Aさん(1-2) ●800m 女子 N・Mさん(1-4) ●100m 男子記録会 T・Iさん(1-1)
- 男子4×100 H・Sさん(3-3) Y・Yさん(3-5) O・Mさん(2-3) S・Mさん(2-3)
- 女子4×100 T・Sさん(3-3) T・Kさん(3-5) S・Mさん(2-3) W・Sさん(2-5)

～学校評価アンケートのお願い～

7月11日(金)～17日(木)の日程で三者懇談会を行います。大変、お忙しい中ですがよろしくお願い致します。生徒を真ん中において、お困りごとなどについてお話できればと考えています。また、学校評価に関する保護者アンケートのご協力を賜りたいと存じます。回答方法は、すぐるを検討しております。後日ご案内させていただきます。

～淀から世界へ(校長の独り言)～

“マグワナニィ” “マムカセィ” 関西万博コモンズ B 館のジンバブエ職員が、現地語のショナ語であいさつする私に目が点になっています。行ってきました！関西万博！世界の縮図がそこにはありました。開門と同時に、ジンバブエブースに向かう胸の鼓動が聞こえてきます。久しぶりにジンバブエ人と会える喜びと中学2年生になる娘に自分の第2の故郷を紹介できることに興奮はマックス状態です。あまり知られていないジンバブエという国にも列が出来ています。久しぶりの現地語、そしてジンバブエなまりの英語での会話を楽しみました。そして、ジンバブエ職員と娘の会話です。“Have you ever been to Zimbabwe?” “No, I haven’t.” “Oh, you should go to Zimbabwe with your father!”

“Yes, I will.” いつの日か・・・将来の私の夢が一つ加わった瞬間でした。158の国と地域が参加する関西万博。2時間3時間待ちをする人気のパビリオンもあります。そういったパビリオンにもいくつか入りました。それはそれですばらしかったです。しかし、私はジンバブエのように小さなブースで自分たちの国を紹介しているコモンズ館での人とのふれあいにその国を少しでも感じることに楽しさを感じました。もし、もう一度行く機会があれば、ジンバブエそして娘が生まれたインドパビリオンを再訪するでしょう。そして、コモンズ館で一人でも多くの人と語り合いたい。そしていつの日かその国に行ってみたい。関西万博。夢は広がります。みなさんも是非！淀から世界へ。まだまだジンバブエネタは続きます。お付き合いください。“マイタバーサ”(ありがとうございました)